

容器の洗浄

ペットボトルや缶、瓶、白色トレイなどは洗ってから「資源」「リサイクル」として出します。

中身が残っていたり、汚れが残っていると回収されません。



容器のマークの確認

「資源」「リサイクル」や「リサイクル」には、容器包装識別マークというものが付いています。紙類やアルミ・スチール缶、ペットボトル、プラスチック製品もそれぞれのマークが付いていますので、分別する際にはしっかりと確認をしましょう。

同じような製品の場合でもマークが付いていないものがあります。プラスチック製品で多く見られますので、マークが付いているか確認してください。

プラスチック製品でマークが付いていない製品は「燃やせない」「リサイクル」への分類となります。

容器包装識別マーク



ゴミの分別してますか？

特集



私たちが毎日生活している中で排出している「ゴミ」。現在、きちんと分別されていないために回収されない資源・リサイクルゴミが増えています。きちんと分別することで、ゴミステーション内にゴミが残らず、町の景観維持にも繋がります。

今回は、分別の注意点や分別方法、ゴミ処理の様子などについて紹介します。資源・リサイクルゴミなどへの分別を心がけ、ゴミの減量化を目指しましょう。

分別クイズ

どこに分別されるか当ててみよう

「プラスチックのフォーク」「食品用ラップ」「お菓子の箱」はどの分別されるでしょうか。普段からきちんと分別できている人ならわかるはず。

お菓子の箱



食品用ラップ



プラスチックのフォーク



↓

↓

↓

資源ゴミ



リサイクルゴミ



燃やせないゴミ



燃やせるゴミ



正解は・・・

お菓子の箱

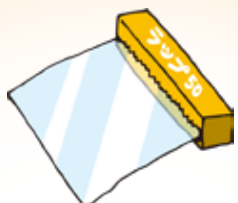


「資源ゴミ」



古紙類に分類されるため

食品用ラップ



「燃やせないゴミ」



「包装するもの」ではあるけれど、『商品そのもの』という分類のため

プラスチックのフォーク



「燃やせないゴミ」



「容器」や「包装」ではないため

紙だから「燃やせるゴミ」と安易に判断しない。汚れが付いているものは「燃やせる」「リサイクル」

材質はプラスチックだけれど「燃やせないゴミ」に分類される。園芸用の鉢、食品保存容器（タッパー）も「燃やせない」「リサイクル」

プラスチックだから「リサイクル」だと安易に判断しない。マークがあるか確認する。ない場合は「燃やせない」「リサイクル」

きちんと分別してと思うけど回収されない。そんな時は次のような理由があるのかもしれない。